

# FM6TW, TW2 改装手順

TEA95/96 100Vタイプ

## 注意

取替作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください。

便器が複数並んでいる場合は、電気配線を事前にご確認ください。

電源線には絶縁テープを巻き、漏電防止の絶縁処理を行ってください。

## 同様の手順で改装ができる小便器洗浄システム

- ・TOTO TEA95/96 正方形(AC100Vタイプ)
- ・TOTO TEA95L(D)/96L(D)長方形(AC100Vタイプ、電池タイプ)

※Dがつく品番は電池タイプです。

## 改装の注意点

改装前に以下の点を踏まえてください。

- ・故障部分はセンサ部ユニット(基板部分)もしくは電磁弁で、バルブ部分は問題ない。
- ・バルブ本体、洗浄管、継ぎ手部の漏水、破損は見られない。
- ・バルブ本体の止水栓で止水、通水が問題なくできる。
- ・AC100Vタイプは端子の絶縁処理が必要です。

### 1 改装前



元電源のブレーカーを切ってください。

### 2 端子を取り外す



光電センサーに接続されている100V電源の端子を取り外す。

### 3 止水栓を閉める



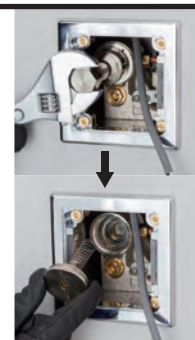
マイナスドライバーで止水栓(開閉ネジ)を閉める。

※内部に漏水がないか確認してください。

### 4 重要 フタを外す

別売のフタ開閉工具(ミナミサワ品番:TWKK、もしくはTOTO品番:TZ115-9)の使用をお勧めします。

※マイナスドライバーで開けようとする溝がなめてしまいます。フタが固い場合は、事前に潤滑油を吹き付けてください。



開閉工具をフタの溝に差し込み、スパナ等の工具を使用して回す。



写真はミナミサワ品番 TWKK

### 5 ピストンバルブの取り外し、フタの交換



ピストンバルブを取り外す。

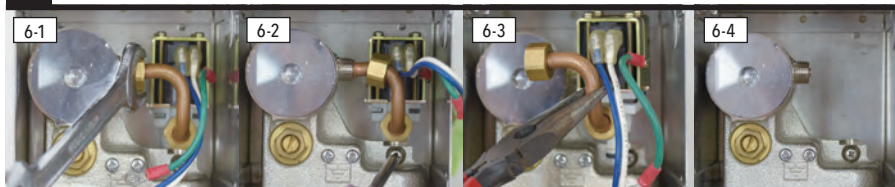
同梱のフタ(六角穴)に交換する。

8mmの六角レンチでフタを閉める。

中に何も入っていないことを確認してください。

※フタは隙間がないようにしっかりと締めこんでください。

### 6 電磁弁の取り外し



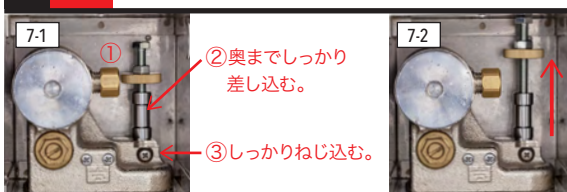
ナットを取り外す。

電磁弁を固定している取付ネジを数回転緩める。(ネジは手順7で使用します)

電磁弁を銅管ごと取り外す。

電磁弁撤去後の状態

### 7 重要 電磁弁撤去後の封水処理



横穴に袋ナット(①)を取付ける。続いて、封水パーツ(②)を差し込み、電磁弁を固定していたネジ(③)を締め込み、封水パーツを固定する。

円盤を回しながら、ボルトの頭が天井に突っ張るまで伸ばす。

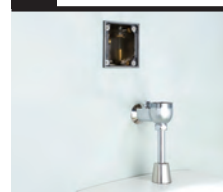
※③のネジが経年劣化で使用できない場合は同梱の予備ネジをご使用ください。

### 8 既設洗浄管、ニップルの取り外し



既設の洗浄管と壁側のニップルを取り外します。小便器スパットはそのまま使用します。

### 9 専用バルブの取り付け



フラッシュマンの専用バルブを取り付けます。

### 10 フラッシュマン本体の取り付け



フラッシュマン本体を取り付け、止水栓を開け、漏水がないか確認します。

### 11 完成



電池を取り付け、フラッシュマンの動作確認を行います。最後にパネルを取り付けて仕上げます。